

平成 21 年 12 月 28 日  
全 国 銀 行 協 会

## 全国銀行の平成 21 年度中間決算の状況(単体ベース)

### <要 旨>

#### 1. 資金運用益

**資金運用益**（資金運用収益－資金調達費用）は、4 兆 3,619 億円（前中間期比 129 億円、0.3%増）と、前中間期比ほぼ横ばいとなった。

#### 2. 役務取引等収支

**役務取引等収支**は、7,984 億円（同 920 億円、10.3%減）と、減少した。

#### 3. 業務純益

**業務純益**は、2 兆 3,935 億円（同 3,758 億円、18.6%増）と、増益となった。

これは、上記に加えて、外国為替売買損益が損失超過に転じたものの、国債等債券関係損益が改善したこと、特定取引収支が増加したこと、ならびに一般貸倒引当金繰入額が減少したこと等による。

#### 4. 経常利益

**経常利益**は、9,934 億円（同 5,761 億円、138.1%増）と、大幅な増益となった。

これは、業務純益の増益に加えて、貸出金償却および株式等償却が減少したこと等に伴い、その他経常費用が減少したことによる。

#### 5. 中間純利益

**中間純利益**は、8,686 億円（同 3,862 億円、80.1%増）と、大幅な増益となった。

#### 6. リスク管理債権額

**リスク管理債権額**（銀行勘定）は、11兆8,924億円（平成21年3月末比 3,901億円、3.4%増）となった。貸出金総額に占める割合は、0.16%ポイント上昇して、2.63%となった。

以 上